

■トルコ：原子力発電所建設計画を中止

国有電力卸会社TETASは2009年11月末、同国初のアックユ原子力発電所(ロシア製VVER×4基、4,800MW)の建設計画を中止すると発表した。2008年9月24日に国際入札を実施したが、露アトムstroイェクスポルトおよびトルコ企業による企業連合だけが応札し、アトムstroイェクスポルトは2009年2月、原子力発電所からの売電価格の引下げを提案していたが、それでも市場価格の2倍近い価格であった。入札法では一社のみが入札は認められておらず、NGOの訴えに対し、行政裁判所は11月10日、入札が無効であるという判決を下していた。